

第3回ユニークな少数派実験動物を扱う若手が最先端アプローチを勉強する会

2017年8月31日

京都大学ウイルス・再生医科学研究所 飯田敦夫（代表）

研究会開催概要

開催日時： 2017年8月25-26日（2日間）

開催場所： 自然科学研究機構 岡崎カンファレンスセンター（中会議室）

出席者： 51名（講演26名、ポスター29名）所内参加者4名

主催： 基礎生物学研究所共同利用研究「研究会」（17-602代表：飯田敦夫）、
新規モデル生物開発センター

オーガナイザー：飯田敦夫（京都大）、新村毅（東京農工大）、神田真司（東京大）、佐藤伸（岡山大）、
亀井保博（基生研）

I. 総括

2015年、2016年に引き続き、従来のモデル動物の枠に収まらない特徴的な生物種を取り扱う研究者による成果発表および議論を行った。特に今回は、外国原産の生物種を扱う研究者が留意すべき「生物多様性条約及び名古屋議定書に基づいた海外遺伝資源に関するアクセスと利益配分（ABS）」に関する特別講演を、国立遺伝学研究所の鈴木睦昭博士を招いて実施した。コアメンバーによる話し合いの場では、次回以降は基礎生物学研究所の支援から独立した運営を行うことが提案され、2018年に東京大学での開催を予定している。また、従来から実施している共同研究の推進に加え、参加者グループによる大型研究費への申請が提案され、オーガナイザーを中心として具体的な検討を進める方針が確認された。

II. プログラム

2017年8月25日（金）

	時刻	話し手	所属	内容または生物種
受付	12:30～ 13:00	岡崎カンファレンスセンター・玄関		
特別講演 座長：佐藤伸	13:00～ 13:45	鈴木 睦昭	遺伝研	生物多様性条約及び名古屋議定書に基づいた海外遺伝資源に関するアクセスと利益配分（ABS）への対応
休憩	13:45～ 14:00			
趣旨説明	14:00～ 14:05	飯田 敦夫	京都大	
成果発表	14:05～	001 木矢 剛智	金沢大	カイコガ

座長：飯田 敦夫 黒瀬 友太	16:05 (1人あたり 15分)	002 佐野 香織	城西大	真骨魚類	
		003 守野 孔明	筑波大	冠輪動物	
004 安岡 友理		OIST	サンゴ		
005 井上 武		学習院大	プラナリア		
006 大塚 (山口) 理奈		東北大	アフリカツメガエル		
007 斎藤 大樹		愛媛大	チョウザメ		
008 一方井 祐子		滋賀大	セキセイインコ		
009 倉石 貴透		金沢大	腸内細菌		
成果発表 座長：池上 花奈 清水 勇気	16:05～ 16:15				
コンセプト発表 座長：新村 毅 坂本 丞		16:15～ 18:30 (1人あたり 15分)	010 鬼丸 洸	理研 CLST	サメ
			011 水谷 菜那子	大阪大	オタマボヤ
			012 竹本 あゆみ	理研 CDB	ウニ
			013 松尾 正樹	大阪大	オタマボヤ
			014 小林 千余子	奈良県医大	マミズクラゲ
	015 岸本 謙太		京都大	マダイ	
	016 山川 智子		大阪大	ショウジョウバエ	
017 山口 恭平	羊土社 (株)	ユニークな実験動物を扱う研究者			
成果発表 座長：飯田 敦夫 座長：杉山 文香					
休憩	18:30～ 18:45				
休憩&準備	18:45～ 20:30				
ポスター討論 懇親会					

2017年8月26日 (土)

	時刻	話し手	所属	内容または生物種
失敗選手権 座長：神田 真司 水戸川 和正	9:00～	小沼 健	大阪大	TBA
	9:40	松尾 正樹	大阪大	
	(1人あたり 10分)	飯田 敦夫	京都大	
		神田 真司	東京大	
休憩	9:40～ 9:50			
コンセプト発表 座長：馬谷 千恵 小野寺 孝興	9:50～ 11:50 (1人あたり 15分)	018 古川 史也	北里大	アワビ
		019 小橋 常彦	名古屋大	デンキウオ
		020 川口 眞理	上智大	タツノオトシゴ
		021 新村 毅	東京農工大	ニワトリ
成果発表		022 竹内 勇一	富山大	シクリッド

座長：山本 遼介 塚田 かすみ		023 阿部 秀樹	名古屋大	メダカ
		024 佐藤 伸	岡山大	ウーパールーパー、両生類
		025 神田 真司	東京大	ピラニア
休憩	11:50～ 12:00			
フリーダム討論 座長：藍原 祥子 小沼 健	12:00～ 12:30			*公募したテーマに基づいて討論
お弁当・解散	12:30～			
(有志会合)	(13:15 ～)	(自由参加)		(今後のユニーク会の活動・実施について)